

分会長 新年あいさつ

あっという間の1年

豊島病院分会長 鳥井幸子

昨年は、楽しいイベントも自粛・中止が相次ぎ、重苦しくとも長いと感じた一年でした。そんな中で、冬ボーナスが削減されず昨年と同率、委託職員のみなさんもふくめ慰労金が支給され「よかった〜」「うれしい」との声を聴いて締めくくれたことに、来年への勇気が湧いています。「COVID-19に対応しつつ、一般診療も継続させる」という命題、労働組合としての役割を発揮して、悔いのない活動をめざします。

こんな感じで運用中です



「紙・twitter」の とりくみ始まる

松沢病院分会長 中村佐保

新年明けましておめでとうございます。
松沢分会では最近「紙・twitter」という取り組みを始めました。
ツイッターの要素を紙に落とし込み、掲示板に掲示する画期的なシステムです。
短い文章で分かりやすく、組合員新規獲得や情報拡散を目的に、適宜更新中です。
各分会の皆様、どんなことでも明るく・楽しく、それぞれの場所のできる活動を地道に続けていきましょう。
なかなか会えないけれど、今年もよろしくお祈りします。

現在、改修工事が進行中



経済成長優先の 競争社会からの転換を

大塚病院分会長 境田博一

組合員の皆さん、明けましておめでとうございます。
コロナ禍で世界中の誰もが試練の時を迎えています。今こそ、経済成長優先の競争社会から多様性を認め生命の尊厳を第一とする社会への転換が必要です。
私たちの働く病院職場は、命を守る最前線です。心身共にすり減らしながら最前線で働く私たちに、都立病院の独立行政法人化等、攻撃は厳しいですが、組合員の権利、生活を守るため、現場からの声を力に皆さんと共に頑張ります。よろしくお願いします。

奮闘が報われる 一年に

荏原病院分会長 嵯峨根恵美子

荏原病院では、1フロアをCOVID-19患者対応に充てています。
当該病棟で勤務するスタッフは感染拡大防止のため緊張を強いられる日々ですが、一般病棟においても他科混合病棟となり、異動も含め慣れない環境の中、みな奮闘しています。
本年こそ東京オリンピック!!
良き一年になることを祈念しております。

自らを守るために、 組合に結集を!

広尾病院分会長 藤山厚子

当院では4病棟をコロナ専用病棟にしており、その影響で一般病棟も業務がさらに煩雑化しています。感染のリスクにさらされながら必死に奮闘する職員の安全を守るために、分会は「希望する職員の定期的なPCR検査を実施すること」など、組合員の声を継続して院へ要請し続けています。労働者が自分たちを守るには、労働組合に結集し声をあげていくことなしには誰も守ってはくれません。先の見えない状況ですが、こんな時だからこそ力を合わせて頑張っていきましょう!

仲間とその家族を 守る闘いに結集を

多摩総合精神保健福祉センター分会長 竹内真弓

病院支部に結集する仲間のみなさん。明けましておめでとうございます。昨年はコロナに始まりコロナに暮れる、異様な一年でした。多摩センター分会もその大波の中、分会に結集する仲間と共に、仲間とその家族を守る闘いに取り組んできました。労働組合のアキレス腱である団結をも分断するコロナとの闘いは、困難を極めています。多摩センター分会は、病院支部に結集する仲間と共に、分断を利用する都当局との闘いに団結します。

天現寺橋歩道橋からの広尾病院



病院屋上には島嶼からの緊急搬送ヘリポートがあります。

今後続く コロナとの戦い

墨東病院分会長 阿部協子

華やかなTOKYOオリンピックを迎えるはずが新型コロナウイルスにより人々の生活が一変しました。医療スタッフは自らが感染してしまう不安で精神的にも追いつめられる状況でした。コロナとの戦いはまだまだ続きそうです。公的医療の重要性が問われる中、不採算医療をどのような経営形態で行うのか、人減らしや給与削減は医療崩壊に直結します。執行部一同、組合員の生活と権利を守り患者さんの安全と安心のため、今後も頑張っていきます。

職場委員会の風景



コロナにも負けず距離をとってみんなで組合活動をしています

組合事務所をDIY

駒込病院分会長 小林朋巳

新年あけましておめでとうございます。
昨年は、職場で、家庭で、互いに気遣う我慢の一年でしたが、年明けもまだ自粛生活は続きそうです。駒込分会では、密にならないよう様々に工夫し、組合員へのアピール、署名、職場の問題解決に取り組んでいます。また、組合事務所が少しでも憩いの場になるよう、DIYリフォーム中!我慢の先には明るい光が待っています!今年も働きやすい職場づくりを目指し団結して頑張ります。

森力フェ化する事務所



事務所の模様替えをDIYで進行中。ふっと息つける場所に。もちろん三密対策もばっちりです。

気持ちは前向きに

中部総合精神保健福祉センター分会長 工藤博英

新年、あけましておめでとうございます。
新しい年になりました。昨年は新型コロナの影響で、例年の行事や集会が思うようにできなくなり、活動的にも自粛状態が続きました。今年も当面、深刻な状況が続きそうですが、感染対策しながらも気持ちは前向きに頑張っていきたいと思います。
さて、当分会では新春恒例の分会旗開きも書面での開催となりました。一日も早く、コロナに打ち勝って、以前のように組合員の皆様と声を出して活動していきたいと願っています。
今年も宜しくお祈り致します。

新春決起 中部分会です。



執行部一同

組合事務所に撮影しました。働きやすい職場づくりに努めています。

多摩センター正面から



現在多摩センターは外壁工事の真っ只中にいます。光る球体と全体を覆う幕は、コロナへの決意のようです。